

事務事業名	公園遊具長寿命化対策事業		担当	建設部 都市計画課 公園保全係	
政策名	4	「都市づくり」～暮らしやすさアップ！～	施策名	1	良好な市街地の形成
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	更新遊具数		基	20	
事業概要	【事業目的】 ・老朽化による破損や安全基準が改定され基準を満たさなくなった遊具の更新を計画的に実施し、公園施設の安全を確保する。 【計画の内容】 ・平成30年度に策定した真岡市公園施設長寿命化計画に基づき、社会資本整備総合交付金（補助率1/2）を活用し、5ヶ年計画で老朽化した遊具を更新する。 ・計画期間 令和2年～令和6年 ・当初対象施設数 46基（シーソー4基、滑り台16基、ブランコ2基、砂場10箇所、グローブジャングル5基、複合遊具2基、その他7基）。 ・5カ年の遊具更新計画の最終年度のため、法定の遊具保守点検の結果を反映させ、更新対象の見直しを行った。 ・見直し後の対象施設数 53基（シーソー5基、滑り台21基、ブランコ2基、砂場7箇所、グローブジャングル5基、複合遊具2基、その他11基）				
6 年度 実績・成果・課題	令和6年度 更新遊具数 20基（シーソー1基、滑り台4基、砂場7基、複合遊具1基、その他7基）合計60,610千円 ・令和6年度末更新遊具数累計 53基 ・公園施設について誰もが安全に利用できるよう、老朽化が進行した遊具について更新計画に基づいた更新を完了した。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☒ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☒ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 真岡市公園遊具長寿命化計画について、社会資本整備総合交付金を活用した5カ年計画での遊具の更新は終了した。今後は、日常的・定期的な点検結果に基づき、老朽化が進行した遊具や、ベンチ、四阿等の施設について計画的に修繕や更新を実施していく。				